

モニタリング結果報告書

施設 三崎漁港本港特別泊地・本港環境整備施設

指定管理者 株式会社三浦海業公社

施設所管課 東部漁港事務所（水産課）

（平成 21 年度 下半期）

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考（確認事項等）
10月	11月5日	11月5日	改善・留意事項なし
11月	12月7日	12月7日	同上
12月	1月5日	1月5日	同上
1月	2月5日	2月5日	同上
2月	3月5日	3月5日	同上
3月	3月31日	3月31日	同上

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A：提案を上回る B：提案どおり C：提案を下回る

(2) 実施状況等

〔指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。〕

< 提案内容の概要 >

本港ゲストバースにおいて、施設利用者の拡大を図るため、イベントの実施を提案した。

本港ゲストバースにおいて、レンタルボート事業の実施を提案した。

< 実施状況 >

○ 北条、里見水軍ヨットレース

本港ゲストバースの利用者拡大のため、ヨットレースを開催した。

（平成 22 年 11 月 22 日） 参加艇 24 艇

○ レンタルボート

本港ゲストバースの周知及び利用率向上を目的として、レンタルボート事業を開始した。

（平成 21 年 9 月 12 日～平成 22 年 3 月 31 日） 利用件数 49 件

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額			支出額	収支差額	
	指定管理料	利用料金 (前年同月料 金額)	その他収入			
年間予算額	30,950	0	30,950	0	30,898	52
上半期計 (a)	17,361	0	17,308 (16,041)	53	16,414	947
下半期計 (b)	14,134	0	13,334 (13,999)	800	15,057	△923
10月	2,461	0	2,201 (2,420)	260	2,442	19
11月	2,407	0	2,197 (2,359)	210	2,485	△78
12月	2,595	0	2,436 (2,550)	158	2,560	34
1月	2,401	0	2,295 (2,230)	105	2,686	△285
2月	1,839	0	1,799 (1,983)	39	2,211	△371
3月	2,428	0	2,403 (2,457)	25	2,671	△242
合計 (a + b)	31,496	0	30,643 (30,040)	853	31,472	23

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

下半期は、ゲストバス（利用料金）の利用が前年同期に比べ約17%減少した影響が大きく、収支差額がマイナス923千円となっている。

（今期に行った資本的な収入及び支出の状況）

なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

本港特別泊地（ゲストバース）

	利用隻数	前年同月利用隻数	前年対比増減率
上半期計 (a)	1, 384隻	1, 452隻	△4.7%
下半期計 (b)	482隻	584隻	△17.5%
10月	149隻	206隻	△27.7%
11月	119隻	139隻	△14.4%
12月	54隻	62隻	△12.9%
1月	79隻	65隻	21.5%
2月	28隻	42隻	△33.3%
3月	53隻	70隻	△24.3%
合計 (a+b)	1, 866隻	2, 036隻	△8.3%

利用状況に関する意見等

半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

強風波浪注意報がたびたび発令されたこと、更には10月7日から8日には、台風18号が通過するなど、天候に恵まれなかったため、約17%減の利用状況となっている。

本港環境整備施設（駐車場）

	利用台数	前年同月利用台数	前年対比増減率
上半期計 (a)	56, 331台	50, 297台	12.0%
下半期計 (b)	50, 561台	51, 028台	△0.9%
10月	7, 645台	7, 788台	△1.8%
11月	7, 651台	7, 854台	△2.6%
12月	9, 714台	9, 868台	△1.6%
1月	8, 734台	8, 456台	3.3%
2月	7, 392台	7, 771台	△4.9%
3月	9, 425台	9, 291台	1.4%
合計 (a+b)	106, 892台	101, 325台	5.5%

利用状況に関する意見等

下半期の利用状況は、前年度に比べ、天候に恵まれなかったにも関わらず、ほぼ同じ利用状況であった。年間でも約5%増となっていることから、うらり等利用者の駐車場料金割引など、利用促進のための自主事業の効果はあったと考える。

5 苦情・要望等の状況

（施設受付分）

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
10月					2	2
11月					2	2
12月					1	1
1月					3	3
2月					4	4
3月					3	3

（施設所管課受付分）なし

報告月	口頭	文書	合計
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。〕
〔なし〕

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
その他	・ 2月9日、朝の巡視時に庭園灯上部（電球部）の破損を発見した。	東部漁港事務所及び警察へ連絡を行った。なお、費用分担から東部漁港事務所での修繕を行った。

7 事故や不祥事等の発生状況

〔利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。〕
〔なし〕

発生日	概要・対応状況等
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

〔事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。〕
〔事故や不祥事等発生しなかったため、実施していない。〕

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			

9 下半期の所見等

〔1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。〕

指定管理者	施設の一層の利用率向上のため、施設の周知、集客を目的とした、イベントを実施した。 清掃等環境整備をまめに行い、季節の花の植栽を行うことにより、利用者が気持ち良く利用できる環境づくりを心がけた。
施設所管課	管理面では、事業計画に基づき実施されていると認められる。 利用者が良好な環境で利用できるようイベントの実施などに努めている。 指定管理者として業務運営を積極的に果たしていると認められる。